

浜の壁新聞 ～ 浜から、海から ～

【宮城県漁業士会中部支部：情報発信・受信ニューズレター】

平成27年度宮城県漁業士会中部支部通常総会並びに研修会が開催されました！

本年2月20日に、宮城県石巻合同庁舎において、平成27年度の通常総会及び研修会が開催されました。

通常総会では、平成26年度の活動報告や収支決算報告、平成27年度の事業計画及び収支予算について、審議されました。

平成27年度は、「浜の壁新聞」の発行や地区懇談会の開催を継続して行うとともに、震災により休止していた「先進地視察事業」の再開や、新規事業として「中部支部活動推進事業」の実施、「みやぎ水産の日(毎月第3水曜日)」に合わせた石巻合同庁舎での「水産物PR販売会」への参画といった活動に取り組むこととしていきます(新規事業の詳細については、後述します)。

また、出席会員からは、今後の浜のあり方や後継者対策として青年部活動の再開を求める意見など、活発な討議が繰り広げられました。

総会終了後に開催された研修会では、第二管区海上保安本部海洋情報部海洋調査課長の森弘和様を講師としてお迎えし、「海洋情報業務と東日本大震災に伴う海図の維持」と題して、海洋情報業務の詳細や東日本大震災に伴う海底地形等の変化を海図に反映する取組などについて、具体事例を交えながらご教示頂きました。会員の漁業活動に役立つ情報が得られ、有意義な研修会になりました。



通常総会



研修会

平成27年度宮城県漁業士会中部支部新規事業の紹介

【中部支部活動推進事業】

県漁業士会中部支部会員及び支部会員で構成されるグループが実施する漁業体験学習、魚食普及活動、生産物のPR販売促進活動等に要する経費について、支援金を交付し、各会員の活動を後押しするものです。
※支援金額 1件あたり2万円以内。予算上限は6万円

【「みやぎ水産の日」石巻圏域水産物PR販売会】

毎月第3水曜日のみやぎ水産の日に石巻合同庁舎2階ロビーにおいて、漁業士会員が石巻圏域で生産された「旬」の水産物の対面販売を行い、水産物の魅力を地元地域にPRし、水産物の消費拡大を促進するための取り組みです。

みやぎ水産の日に合わせ、水産物の試験販売を実施しました！

中部支部として、石巻合同庁舎でのPR販売会に参画するかを検討するために、平成27年1月及び2月に西條支部長が試験販売を行い、地域消費者の感触を掴む取組を行いました。

西條支部長からは「継続的な取組により、“毎月第3水曜日に、石巻合同庁舎に行けば、旬の水産物が買える”という認識を、地域消費者へ浸透させることが大事であり、中部支部の新規事業にしていくべき」との意見がありました。

今後も旬の水産物を継続的にPRしていくためには、会員の皆様の協力・連携が必要ですので、当販売会への積極的な参加をお願いします。出展のご希望があれば、事務局へ御連絡下さい！



販売会の様子

ワカメツチャー参戦！！

旬な漁業の現場から ～会員の取組を紹介します～

佐藤一青年漁業士(JF雄勝湾支所)が大分県の防災対策に向けた講習会の講師として招かれました！

大分県南部漁業青年協議会及び大分県佐伯地区漁協女性部連絡協議会では、今後50年以内で発生確率が90%以上とされている「南海トラフ巨大地震」に伴う津波への防災対策の一環として、東日本大震災を経験した宮城県の漁業者を講師として招き、来るべき災害に備えるための研修会を企画し、中部支部に講師の派遣依頼があったことから、佐藤一青年漁業士(JF雄勝湾支所所属)が出席しました。

平成27年2月14日に大分県佐伯市で開催された研修会には、約70名の参加があり、佐藤漁業士からは、被災当時の状況から現在の復旧状況について、ご自身の体験に基づき、ご講演をいただきました。

津波が発生した場合は、漁業者自身はもちろんのこと、家族の身の安全を第一とし、「津波てんでんこ」を出席者に伝え、防災対策の一助となるよう想いのこもった講演になりました。その後、防災対策に向けた積極的な意見交換が実施され、大分県漁業関係者の防災意識の高さが感じ取れました。



佐藤漁業士の説明



真剣な眼差しの出席者

浜情報 ～ワカメの水揚げが最盛期！！～

今シーズンのワカメの水揚げが最盛期を迎えています。高橋陽一指導漁業士(JF雄勝町東部支所所属)は、石巻市雄勝町船越地区でワカメ養殖に従事しています。現在、旬の味覚を食卓に届けるため、精力的にワカメを水揚げされています。「今のところ生育、品質ともに上出来です」、「美味しい“船越ワカメ”を御賞味下さい」とのことですので、高橋漁業士が手塩に掛けて育てたワカメを是非召し上がってみてはいかがでしょうか？

【問い合わせ先】ヤマセ高橋水産 ☎0225(58)2091



生育順調！！

事務局からのお知らせ

◆平成27年度新規青年漁業士の認定について◆

平成27年6月に開催される予定の漁業士認定証交付式に向け、現在、新規漁業士の認定申請に係る手続きが進められています。中部地区では、平成26年度に青年漁業士養成講座を受講された計13名の方々が、県漁協各支所の推薦を受け、審査を受けることとなっています。申請にあたっては、各会員の皆様方もバックアップしていただくようお願いいたします。

【追伸】おかげさまで今年度も無事に終えようとしています。今年度は好調な魚種も多く、元気で明るく前向きなみなさまと昼夜を問わず活動をともにでき、楽しい一年間でした。私は故郷に帰りますが、高確率で巨大地震・津波発生が予想されている地元の浜を守るためにこちらで学んだことを広く伝えたいと思います。漁業士の繋がりは浜だけでなく、県も海も越える活動ですから、また必ずお会いできるものと信じています。大分県にも来てね♡(事務局T)



宮城県漁業士会中部支部事務局
(宮城県東部地方振興事務所水産漁港部水産振興班)
〒986-0812
石巻市東中里1丁目4-32 石巻合同庁舎4階
TEL 0225-95-7914 FAX 0225-96-2698